

○ 大会注意事項

- 1 競技規則は公益財団法人日本バスケットボール協会ミニバスケットボール競技規則を適用する。
- 2 試合球は公益財団法人日本バスケットボール協会検定球（モルテン人工皮革 5 号 B5C5000）とする。
- 3 ベンチに入れる人数は、コーチ・アシスタントコーチ・マネージャー・その他の各 1 名と選手 10～15 名の計 19 名以内とする。（コーチ・アシスタントコーチ・マネージャー・その他は小学生不可）
- 4 開会式・閉会式はベンチ入りする選手 15 名以内とする。また、開会式・閉会式には暖かい服装で参加すること。開会式後に行われる交歓会は人数の制限は行わない。
- 5 「タイムテーブル」の左側に書いてあるチームがオフィシャル席に向かって右側のベンチとし、ユニフォームは白色とする。また、「トーナメント表」では上、又は左に書かれているチームがオフィシャル席に向かって右側のベンチとし、ユニフォームは白色とする。
- 6 交流戦は、登録選手以外の選手の出場も認める。ただし、対戦相手の了解を得ること。
- 7 交流戦は、同県対戦にならないよう配慮する。
- 8 試合開始時刻は、原則として予定時刻とするが、前試合の進行が遅れた場合は、その試合の終了後 10 分で、次の試合を開始する。
- 9 ハーフタイムは 5 分とし、次の試合のチームは練習できない。
- 10 メンバー表は提出しなくてよい。出場選手については、代表者会議で最終決定し、大会期間中の変更は認めない。
- 11 コーチは、E-1 以上の指導者ライセンスを必要とする。
- 12 試合でコーチは、コーチ腕章とコーチライセンス証を身に付ける。
- 13 コーチは、試合開始 5 分前までに T・O で 1 クォーター出場選手の確認をし、サインをする。1 分前に先発メンバーの確認をする。
- 14 チームベンチエリアは、チームベンチと手前のサイドラインの間に自チームのオフィシャルテーブル寄りの端と近い方のエンドラインを延長したラインの間の範囲とする。（コーチは試合中に立って指導できるが、チームベンチエリアを出ない範囲に限る。）
- 15 ベンチ及び応援席での応援に鳴り物は使用しない。うちわをたたく応援も認めない。
- 16 試合の開始時と終了時に選手同士握手をする。
- 17 怪我の防止という観点から、眼鏡はゴーグルタイプが望ましい。
- 18 持ち物は各チームで責任をもって管理すること。
- 19 チーム責任者は、チーム関係者に会場の使用規定を遵守するよう指導すること。
- 20 試合前の練習は「練習割り当て表」（別紙、代表者会議にて）の通りとする。
- 21 本パンフレットを「代表者会議」「保護者説明会」に持参する。

◇大会本部連絡先◇

【夜間】 大会事務局長 片桐 毅（かたぎり たけし）
携帯：090-2004-1754

【昼間】 各県の理事長が大会本部にありますので、何かありましたら自県の理事長までご相談ください。